

最後に、あなた現在の現在のお気持ちについてお聞きします。

問 18 一般的にその人の障害やコミュニケーションの状況、および福祉機器の利用状況などがその人の気持ちに関係すると考えられています。以下のあなた自身のことからについてあなたの気持ちに一番近いもの一つに○をつけてください。

	当てはまる	やや当てはまる	どちらともいえない	やや当てはまらない	当てはまらない
(1) 少なくとも人並みには価値のある人間である	1	2	3	4	5
(2) いろいろなるような素質をもっている	1	2	3	4	5
(3) 既北者だと思ふことがある	1	2	3	4	5
(4) 物事を人並みには、うまくやれる	1	2	3	4	5
(5) 自分には自覚できるところがあまりない	1	2	3	4	5
(6) 自分に対して肯定的である	1	2	3	4	5
(7) だいたいにおいて、自分に満足している	1	2	3	4	5
(8) もっと自分自身を尊敬できるようになりたい	1	2	3	4	5
(9) 自分は全くだめな人間だと思うことがある	1	2	3	4	5
(10) 何かにつけて自分は役に立たない人間だと思う	1	2	3	4	5

質問は以上です。長い間ご協力ありがとうございました。  
福祉機器の開発のご希望（このようなものがあつたら便利だと感じる機器）やこの調査についてのご意見やご感想がありましたらお聞かせください。また、そのほかのご意見につきましてご自由にご記入ください。

「福祉機器の使用状況および要望に関する調査」  
調査結果報告書

2009年2月6日 初版発行

編集者

- 井上剛伸 「重度身体障害者を補完する福祉機器の開発需要と実現可能性に関する研究」班  
(国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部)
- 森 浩一 「国立障害者リハビリテーションセンター研究所感覚機能系障害研究部」
- 丸岡祐典 「国立障害者リハビリテーションセンター研究所障害福祉研究部」

発行者

「重度身体障害者を補完する福祉機器の開発需要と実現可能性に関する研究」班

代表 森 浩一

連絡先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地  
国立障害者リハビリテーションセンター研究所  
TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3132

\*本報告書は、厚生労働省科学研究費補助金「重度身体障害者を補完する福祉機器の開発需要と実現可能性に関する研究」の補助を受けて作成されています。